



昭和音楽大学 音楽芸術運営学科 アートマネジメントコース

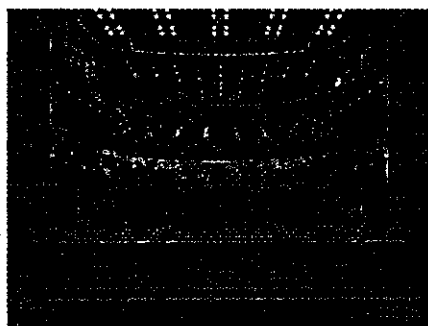
歴史

- 1994年 音楽芸術運営学科アートマネジメントコース開設
- 1998年 大学院音楽芸術運営専攻設置。
- 2000年 音楽療法コース開設
- 2005年 舞台スタッフコース開設 カリキュラム改定
- 2007年4月 厚木市から川崎市に移転。現在に至る

特徴

- ・ 全国ではじめて
- ・ 大学の特色を生かした教育
(舞台スタッフコースの併設、
テアトロ ジーリオ ショウワの
活用など)
- ・ 現場との連携
(実習・インターンシップなど)
- ・ 教育の4つの柱

テアトロ ジーリオ ショウワ (1,367席)



今後の課題

- ・ 就職とキャリアアップ
- ・ 大学院・社会人教育
- ・ 教育・研究活動と実践
- ・ アートマネジメント教育の位置づけ
- ・ ネットワークと情報交換

音楽芸術運営学科の教育目標

- ・ 舞台芸術活動を成功に導くためのリーダーを育てる
 - ・ 芸術を愛し、自分自身の美学を持ち、感動を大切にできる人材の育成
- | | |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 価値観をはぐくむ
相対的価値と絶対的価値
美しいものとそうでないもの ・ 芸術へのまなざし
アーティストとは?
『芸術』とは? 『文化』とは? ・ 芸術、文化をマネジメントする
ことの意義と重要性の認識
創造プロセスの本質と理解 ・ 幅広い教養的なものの見方 | <ul style="list-style-type: none"> ・ リーダーシップと調整能力 ・ クリティカルシンキングと
相手を説得する力 ・ コミュニケーション能力 ・ 文章を書く力と
プレゼンテーション能力 ・ 情報収集・分析能力 |
|--|--|

近年の就職先:

(財)スターダンサーズバレエ団、(財)日本オペラ振興会、(財)横浜市芸術文化振興財団、
(財)新潟市芸術文化振興財団、(財)松本市教育文化振興財団、(株)アスベン、(株)オレン
ジノート、(株)神奈川共立、(株)シミズオクト、サントリーパブリシティサービス(株)、エイベック
ス・グループ・ホールディングス(株)、(株)スターダストプロモーション ほか

第1の柱

第2の柱

第3の柱

第4の柱

柱

音楽と舞台芸術

アートマネジメント理論

英語と国際教育

実習・インターンシップ

目標

芸術に関する知識と理解

内外環境と経営手法の理解

グローバルな人材育成

実践力を身につける

・ 1,2年次で基礎(プラットフォーム、土壌)の形成。
→ 3年次以降のゼミや授業で専門力、応用力強化
・ 舞台スタッフコースとのカリキュラムの共有、1年終了時のコース変更可

「アーツ・イン・コミュニティ」プログラム：
音楽を軸とした地域コミュニティへの社会文化活動
(平成18年度文部科学省現代GP採択)



代表的な科目

1年次 (芸術分野の基礎を学ぶ)	* 西洋音楽史、舞台芸術概論、音楽文化概論、芸術特別研究①、音楽実技II①	* アートマネジメント概論、経済学I・II、簿記会計入門	* 英語(12単位必修)、第二外国語(伊・独・仏)	* 舞台制作概論、舞台スタッフ論、舞台組織機構概論	* 音楽活動研究I
2年次 (専門科目を学ぶ)	* 日本音楽史、民族音楽史、オペラ史、パレエ芸術史、演劇・ミュージカル論、演出論、芸術特別研究②、音楽実技II②	* 芸術文化と社会I・II、芸術文化環境論、芸術関連法規、メディア運営論I、経営学I	* 海外研修III、英語、第二外国語	* 芸術運営実習I、企画制作演習I	* 音楽活動研究II
3年次 (実践力を養う)	* 音楽実技II③	* 芸術運営論、経営学II、メディア運営論II、文化政策論I・II	* アートマネジメント英語①	* 芸術運営実習II、企画制作演習II	* 芸術運営演習
4年次 (専門分野を深く追求する)	* 音楽実技II④		* アートマネジメント英語②	* インターンシップ、企画制作演習III	* 卒業研究 卒業論文